

令和 6 年度 病院事業決算状況

都道府県名 愛媛県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	今治病院	3
-	南宇和病院	4
-	新居浜病院	5
宇和島市	市立宇和島病院	6
宇和島市	宇和島市立吉田病院	7
宇和島市	宇和島市立津島病院	8
八幡浜市	市立八幡浜総合病院	9
西条市	西条市立周桑病院	10
大洲市	大洲病院	11
西予市	市立西予市民病院	12
西予市	市立野村病院	13
久万高原町	国保病院	14
鬼北町	北宇和病院	15
愛南町	愛南町国保一本松病院	16

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		愛媛県	
市町村・組合名			
病院名	中央病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓カ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	75,928 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	34	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	500床以上

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	824	61.0	60.5	62.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	3	-	15.8	43.7
計	827	60.8	60.3	62.4
平均在院日数(一般病床のみ)		10.2	10.0	10.2

設立団体の状況		
人口(人)	1,334,841	
決算規模(千円)	746,872,509	
標準財政規模(千円)	371,359,956	
財政力指数	0.44758	
経常収支比率(%)	89.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.0
	将来負担比率(%)	111.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	32,495,614			
1 経常収益	32,495,614			
(1) 医業収益	28,926,731			
(うち修正医業収益)	28,102,419			
入院収益	19,441,222			
外来収益	8,169,315			
診療収入計	27,610,537			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,316,194			
(うち他会計負担金)	824,312			
(2) 医業外収益	3,568,883			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	2,327,784			
(うち長期前受金戻入)	994,036			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	34,295,827			
2 経常費用	34,294,705			
(1) 医業費用	32,242,395			
職員給与費	14,611,873	50.5	60.8	53.3
材料費	10,234,224	35.4	27.1	33.0
(うち薬品費)	5,064,472	17.5	14.8	18.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	5,169,752	17.9	11.8	14.1
減価償却費	2,255,539	7.8	8.6	7.4
経費	4,948,522	17.1	22.0	17.2
(うち委託料)	3,201,663	11.1	11.8	10.2
研究研修費	130,753			
資産減耗費	61,484			
(2) 医業外費用	2,052,310			
(うち支払利息)	289,371	1.0	0.9	0.7
(3) 特別損失	1,122			
経常損	-1,799,091			
純損	-1,800,213			
累積欠損金	-			
経常収支比率	94.8		93.0	94.3
医業収支比率	89.7		83.9	89.6
修正医業収支比率	87.2		81.0	87.6
他会計繰入金対経常収益比率	9.7		12.2	7.6
他会計繰入金対医業収益比率	10.9		14.3	8.5
他会計繰入金対総収益比率	9.7		12.3	7.6
実質収益対経常費用比率	85.6		81.6	87.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	54,212,313
1 固定資産	43,814,632
(1) 有形固定資産	40,749,033
(2) 無形固定資産	38,097
(3) 投資その他の資産	3,027,502
2 流動資産	10,397,681
(1) 現金及び預金	2,325,606
(2) 未収金及び未収収益	7,554,613
(3) 貸倒引当金()	104,933
(4) 貯蔵品	614,894
3 繰延資産	-
負債合計	70,847,382
1 固定負債	51,382,046
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	27,730,555
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	10,192,000
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	10,465,342
(6) リース債務	1,965,870
2 流動負債	14,235,406
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,269,397
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,395,068
(6) リース債務	1,193,622
(7) 一時借入金	3,500,000
(8) 未払金及び未払費用	5,662,908
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,229,930
(1) 長期前受金	23,744,101
(2) 長期前受金収益化累計額()	18,514,171
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-16,635,069
1 本金	7,048,044
2 剰余金	-23,683,113
(1) 資本剰余金	319,647
(2) 利益剰余金	-24,002,760
負債・資本合計	54,212,313
不良債務	1,427,229
実質資金不足額	1,427,229
資本不足額()	16,635,069
資本不足額(繰延収益控除後)()	11,405,139
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,429,450	3,152,096
資本勘定繰入	744,290	2,262,171
計	3,173,740	5,414,267

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	1,427,229	3.4
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	57.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	1,427,229
地財法上の資金不足比率(%)	3.5

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				愛媛県	
市町村・組合名					
病院名		今治病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	20,999 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	23	指定病院の状況	救臨 へ 災 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	270	59.2	56.5	51.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	270	59.2	47.7	43.8
平均在院日数(一般病床のみ)		10.8	10.3	10.1

設立団体の状況		
人口(人)	1,334,841	
決算規模(千円)	746,872,509	
標準財政規模(千円)	371,359,956	
財政力指数	0.44758	
経常収支比率(%)	89.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.0
	将来負担比率(%)	111.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,192,275			
1 経常収益	6,192,275			
(1) 医業収益	5,460,253			
(うち修正医業収益)	5,458,376			
入院収益	3,923,377			
外来収益	1,431,609			
診療収入計	5,354,986			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	105,267			
(うち他会計負担金)	1,877			
(2) 医業外収益	732,022			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	533,737			
(うち長期前受金戻入)	161,222			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,064,095			
2 経常費用	7,064,095			
(1) 医業費用	6,745,603			
職員給与費	3,784,786	69.3	60.8	66.2
材料費	1,445,776	26.5	27.1	21.2
(うち薬品費)	616,268	11.3	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	828,785	15.2	11.8	10.1
減価償却費	345,711	6.3	8.6	9.5
経費	1,129,780	20.7	22.0	28.6
(うち委託料)	588,906	10.8	11.8	14.4
研究研修費	25,270			
資産減耗費	14,280			
(2) 医業外費用	318,492			
(うち支払利息)	3,222	0.1	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	-871,820			
純損益	-871,820			
累積欠損金	11,331,570			
経常収支比率	87.7		93.0	89.9
医業収支比率	80.9		83.9	79.3
修正医業収支比率	80.9		81.0	75.9
他会計繰入金対経常収益比率	8.6		12.2	14.1
他会計繰入金対医業収益比率	9.8		14.3	17.0
他会計繰入金対総収益比率	8.6		12.3	14.6
実質収益対経常費用比率	80.1		81.6	77.2

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	54,212,313
1 固定資産	43,814,632
(1) 有形固定資産	40,749,033
(2) 無形固定資産	38,097
(3) 投資その他の資産	3,027,502
2 流動資産	10,397,681
(1) 現金及び預金	2,325,606
(2) 未収金及び未収収益	7,554,613
(3) 貸倒引当金()	104,933
(4) 貯蔵品	614,894
3 繰延資産	-
負債合計	70,847,382
1 固定負債	51,382,046
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	27,730,555
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	10,192,000
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	10,465,342
(6) リース債務	1,965,870
2 流動負債	14,235,406
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,269,397
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,395,068
(6) リース債務	1,193,622
(7) 一時借入金	3,500,000
(8) 未払金及び未払費用	5,662,908
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,229,930
(1) 長期前受金	23,744,101
(2) 長期前受金収益化累計額()	18,514,171
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-16,635,069
1 本金	7,048,044
2 剰余金	-23,683,113
(1) 資本剰余金	319,647
(2) 利益剰余金	-24,002,760
負債・資本合計	54,212,313
不良債務	1,427,229
実質資金不足額	1,427,229
資本不足額()	16,635,069
資本不足額(繰延収益控除後)()	11,405,139
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	356,348	535,614
資本勘定繰入	57,403	1,062,437
計	413,751	1,598,051

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	1,427,229	3.4
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	57.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	1,427,229
地財法上の資金不足比率(%)	3.5

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から
 他会計補助・負担金を除いたもの合計で、
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
 占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		愛媛県	
市町村・組合名			
病院名	南宇和病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	11,000 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	17	指定病院の状況	救臨 へ
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	199	35.2	37.4	36.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	35.2	37.4	36.9
平均在院日数(一般病床のみ)		17.6	18.1	16.2

設立団体の状況		
人口(人)	1,334,841	
決算規模(千円)	746,872,509	
標準財政規模(千円)	371,359,956	
財政力指数	0.44758	
経常収支比率(%)	89.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.0
	将来負担比率(%)	111.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,199,809			
1 経常収益	2,199,809			
(1) 医業収益	1,879,678			
(うち修正医業収益)	1,879,505			
入院収益	982,923			
外来収益	856,513			
診療収入計	1,839,436			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	40,242			
(うち他会計負担金)	173			
(2) 医業外収益	320,131			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	209,494			
(うち長期前受金戻入)	90,433			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,987,533			
2 経常費用	2,987,533			
(1) 医業費用	2,869,290			
職員給与費	1,615,601	86.0	60.8	69.3
材料費	357,585	19.0	27.1	18.4
(うち薬品費)	172,124	9.2	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	185,210	9.9	11.8	9.1
減価償却費	210,104	11.2	8.6	10.8
経費	670,999	35.7	22.0	29.9
(うち委託料)	304,114	16.2	11.8	13.7
研究研修費	6,942			
資産減耗費	8,059			
(2) 医業外費用	118,243			
(うち支払利息)	1,767	0.1	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	-787,724			
純損益	-787,724			
累積欠損金	15,355,793			
経常収支比率	73.6		93.0	91.6
医業収支比率	65.5		83.9	77.4
修正医業収支比率	65.5		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	9.5		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	11.2		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	9.5		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	66.6		81.6	75.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	54,212,313
1 固定資産	43,814,632
(1) 有形固定資産	40,749,033
(2) 無形固定資産	38,097
(3) 投資その他の資産	3,027,502
2 流動資産	10,397,681
(1) 現金及び預金	2,325,606
(2) 未収金及び未収収益	7,554,613
(3) 貸倒引当金()	104,933
(4) 貯蔵品	614,894
3 繰延資産	-
負債合計	70,847,382
1 固定負債	51,382,046
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	27,730,555
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	10,192,000
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	10,465,342
(6) リース債務	1,965,870
2 流動負債	14,235,406
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,269,397
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,395,068
(6) リース債務	1,193,622
(7) 一時借入金	3,500,000
(8) 未払金及び未払費用	5,662,908
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,229,930
(1) 長期前受金	23,744,101
(2) 長期前受金収益化累計額()	18,514,171
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-16,635,069
1 資本金	7,048,044
2 剰余金	-23,683,113
(1) 資本剰余金	319,647
(2) 利益剰余金	-24,002,760
負債・資本合計	54,212,313
不良債務	1,427,229
実質資金不足額	1,427,229
資本不足額()	16,635,069
資本不足額(繰延収益控除後)()	11,405,139
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	132,814	209,667
資本勘定繰入	38,377	1,438,162
計	171,191	1,647,829

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	1,427,229	3.4
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	57.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	1,427,229
地財法上の資金不足比率(%)	3.5

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名 愛媛県
市町村・組合名				
病院名	新居浜病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓カ	
病院区分	一般病院	不採算地区病院		
建物面積	25,229 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当	
診療科数	22	指定病院の状況	救臨感へ災輪	
許可公営企業		看護配置	7:1	
DPC対象病院	対象	経営形態	直営	
		類似区分	200床以上~300床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	203	63.8	61.6	57.3
療養	-	-	-	-
結核	3	-	1.9	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	34.0	29.9	59.3
計	208	62.6	60.5	56.5
平均在院日数(一般病床のみ)		10.6	10.5	10.2

設立団体の状況		
人口(人)	1,334,841	
決算規模(千円)	746,872,509	
標準財政規模(千円)	371,359,956	
財政力指数	0.44758	
経常収支比率(%)	89.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.0
	将来負担比率(%)	111.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,717,961			
1 経常収益	6,711,046			
(1) 医業収益	5,674,662			
(うち修正医業収益)	4,939,559			
入院収益	3,613,798			
外来収益	1,194,975			
診療収入計	4,808,773			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	865,889			
(うち他会計負担金)	735,103			
(2) 医業外収益	1,036,384			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	597,876			
(うち長期前受金戻入)	402,912			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	6,915			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,584,751			
2 経常費用	7,580,420			
(1) 医業費用	7,229,690			
職員給与費	3,774,611	66.5	60.8	66.2
材料費	1,122,708	19.8	27.1	21.2
(うち薬品費)	296,746	5.2	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	825,621	14.5	11.8	10.1
減価償却費	994,657	17.5	8.6	9.5
経費	1,312,424	23.1	22.0	28.6
(うち委託料)	641,415	11.3	11.8	14.4
研究研修費	21,231			
資産減耗費	4,059			
(2) 医業外費用	350,730			
(うち支払利息)	56,988	1.0	0.9	1.0
(3) 特別損失	4,331			
経常損益	-869,374			
純損益	-866,790			
累積欠損金	7,061,052			
経常収支比率	88.5		93.0	89.9
医業収支比率	78.5		83.9	79.3
修正医業収支比率	68.3		81.0	75.9
他会計繰入金対経常収益比率	19.9		12.2	14.1
他会計繰入金対医業収益比率	23.5		14.3	17.0
他会計繰入金対総収益比率	19.8		12.3	14.6
実質収益対経常費用比率	70.9		81.6	77.2

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	54,212,313
1 固定資産	43,814,632
(1) 有形固定資産	40,749,033
(2) 無形固定資産	38,097
(3) 投資その他の資産	3,027,502
2 流動資産	10,397,681
(1) 現金及び預金	2,325,606
(2) 未収金及び未収収益	7,554,613
(3) 貸倒引当金()	104,933
(4) 貯蔵品	614,894
3 繰延資産	-
負債合計	70,847,382
1 固定負債	51,382,046
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	27,730,555
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	10,192,000
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	10,465,342
(6) リース債務	1,965,870
2 流動負債	14,235,406
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,269,397
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,395,068
(6) リース債務	1,193,622
(7) 一時借入金	3,500,000
(8) 未払金及び未払費用	5,662,908
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,229,930
(1) 長期前受金	23,744,101
(2) 長期前受金収益化累計額()	18,514,171
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-16,635,069
1 本金	7,048,044
2 剰余金	-23,683,113
(1) 資本剰余金	319,647
(2) 利益剰余金	-24,002,760
負債・資本合計	54,212,313
不良債務	1,427,229
実質資金不足額	1,427,229
資本不足額()	16,635,069
資本不足額(繰延収益控除後)()	11,405,139
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,162,252	1,332,979
資本勘定繰入	277,394	872,575
計	1,439,646	2,205,554

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	1,427,229	3.4
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	57.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	1,427,229
地財法上の資金不足比率(%)	3.5

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				愛媛県	
市町村・組合名	宇和島市				
病院名	市立宇和島病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	34,197 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	35	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	426	79.5	81.8	82.7
療養	-	-	-	-
結核	5	8.8	10.6	50.7
精神	-	-	-	-
感染症	4	39.5	65.4	62.7
計	435	78.3	80.8	82.1
平均在院日数(一般病床のみ)		11.7	12.3	13.0

設立団体の状況		
人口(人)	70,809	
決算規模(千円)	49,498,567	
標準財政規模(千円)	25,608,016	
財政力指数	0.34	
経常収支比率(%)	91.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.6
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,790,560			
1 経常収益	13,777,875			
(1) 医業収益	12,919,290			
(うち修正医業収益)	12,601,416			
入院収益	8,146,346			
外来収益	4,185,256			
診療収入計	12,331,602			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	587,688			
(うち他会計負担金)	317,874			
(2) 医業外収益	858,585			
(うち国・都道府県補助金)	27,218			
(うち他会計補助・負担金)	403,718			
(うち長期前受金戻入)	247,660			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	12,685			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	15,068,378			
2 経常費用	14,984,033			
(1) 医業費用	14,140,098			
職員給与費	6,650,097	51.5	60.8	58.1
材料費	3,993,519	30.9	27.1	29.1
(うち薬品費)	2,284,467	17.7	14.8	15.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,616,274	12.5	11.8	12.7
減価償却費	1,316,010	10.2	8.6	8.1
経費	2,097,306	16.2	22.0	18.7
(うち委託料)	1,151,274	8.9	11.8	10.4
研究研修費	66,546			
資産減耗費	16,620			
(2) 医業外費用	843,935			
(うち支払利息)	159,569	1.2	0.9	0.9
(3) 特別損失	84,345			
経常損益	-1,206,158			
純損益	-1,277,818			
累積欠損金	4,149,809			
経常収支比率	92.0		93.0	93.4
医業収支比率	91.4		83.9	87.3
修正医業収支比率	89.1		81.0	84.5
他会計繰入金対経常収益比率	5.2		12.2	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	5.6		14.3	11.0
他会計繰入金対総収益比率	5.2		12.3	9.8
実質収益対経常費用比率	87.1		81.6	84.3

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	25,085,128
1 固定資産	15,509,851
(1) 有形固定資産	14,265,765
(2) 無形固定資産	6,708
(3) 投資その他の資産	1,237,378
2 流動資産	9,575,277
(1) 現金及び預金	6,687,629
(2) 未収金及び未収収益	2,393,998
(3) 貸倒引当金()	105,503
(4) 貯蔵品	202,110
3 繰延資産	-
負債合計	20,426,236
1 固定負債	13,775,591
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,749,862
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,920,384
(6) リース債務	105,345
2 流動負債	3,851,574
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,280,254
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	699,221
(6) リース債務	144,230
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,322,939
(9) 前受金及び前受収益	100
3 繰延収益	2,799,071
(1) 長期前受金	7,063,417
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,264,346
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	4,658,892
1 本金	12,608,604
2 剰余金	-7,949,712
(1) 資本剰余金	72,242
(2) 利益剰余金	-8,021,954
負債・資本合計	25,085,128
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	719,264	721,592
資本勘定繰入	220,636	220,636
計	939,900	942,228

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	55.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				愛媛県	
市町村・組合名	宇和島市				
病院名	宇和島市立吉田病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,489 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	9	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	40	70.2	49.4	40.6
療養	34	74.4	41.8	46.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	74	72.2	45.8	43.5
平均在院日数(一般病床のみ)		17.3	17.8	18.2

設立団体の状況		
人口(人)	70,809	
決算規模(千円)	49,498,567	
標準財政規模(千円)	25,608,016	
財政力指数	0.34	
経常収支比率(%)	91.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.6
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	807,757			
1 経常収益	807,151			
(1) 医業収益	623,025			
(うち修正医業収益)	586,731			
入院収益	444,143			
外来収益	129,626			
診療収入計	573,769			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	49,256			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	184,126			
(うち国・都道府県補助金)	775			
(うち他会計補助・負担金)	141,566			
(うち長期前受金戻入)	35,867			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	606			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,083,623			
2 経常費用	985,278			
(1) 医業費用	943,486			
職員給与費	541,500	86.9	60.8	82.0
材料費	62,782	10.1	27.1	14.2
(うち薬品費)	21,718	3.5	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	26,064	4.2	11.8	6.1
減価償却費	46,045	7.4	8.6	12.5
経費	141,790	22.8	22.0	34.4
(うち委託料)	66,084	10.6	11.8	16.9
研究研修費	609			
資産減耗費	150,760			
(2) 医業外費用	41,792			
(うち支払利息)	10,086	1.6	0.9	1.2
(3) 特別損失	98,345			
経常損益	-178,127			
純損益	-275,866			
累積欠損金	2,815,243			
経常収支比率	81.9		93.0	93.1
医業収支比率	66.0		83.9	69.6
修正医業収支比率	62.2		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	22.0		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	28.5		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	22.0		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	63.9		81.6	68.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	25,085,128
1 固定資産	15,509,851
(1) 有形固定資産	14,265,765
(2) 無形固定資産	6,708
(3) 投資その他の資産	1,237,378
2 流動資産	9,575,277
(1) 現金及び預金	6,687,629
(2) 未収金及び未収収益	2,393,998
(3) 貸倒引当金()	105,503
(4) 貯蔵品	202,110
3 繰延資産	-
負債合計	20,426,236
1 固定負債	13,775,591
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,749,862
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,920,384
(6) リース債務	105,345
2 流動負債	3,851,574
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,280,254
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	699,221
(6) リース債務	144,230
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,322,939
(9) 前受金及び前受収益	100
3 繰延収益	2,799,071
(1) 長期前受金	7,063,417
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,264,346
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	4,658,892
1 本金	12,608,604
2 剰余金	-7,949,712
(1) 資本剰余金	72,242
(2) 利益剰余金	-8,021,954
負債・資本合計	25,085,128
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	177,860	177,860
資本勘定繰入	56,122	56,122
計	233,982	233,982

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	55.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				愛媛県	
市町村・組合名	宇和島市				
病院名	宇和島市立津島病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	8,395 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	14	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	60	58.7	58.7	57.1
療養	40	81.3	80.5	76.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	67.8	67.4	64.9
平均在院日数(一般病床のみ)		25.8	25.1	26.5

設立団体の状況		
人口(人)	70,809	
決算規模(千円)	49,498,567	
標準財政規模(千円)	25,608,016	
財政力指数	0.34	
経常収支比率(%)	91.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.6
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,193,173			
1 経常収益	1,192,595			
(1) 医業収益	948,781			
(うち修正医業収益)	912,487			
入院収益	623,761			
外来収益	265,131			
診療収入計	888,892			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	59,889			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	243,814			
(うち国・都道府県補助金)	1,192			
(うち他会計補助・負担金)	178,236			
(うち長期前受金戻入)	50,113			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	578			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,258,570			
2 経常費用	1,251,924			
(1) 医業費用	1,210,479			
職員給与費	715,639	75.4	60.8	69.3
材料費	92,461	9.7	27.1	18.4
(うち薬品費)	54,846	5.8	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	34,755	3.7	11.8	9.1
減価償却費	112,577	11.9	8.6	10.8
経費	286,600	30.2	22.0	29.9
(うち委託料)	168,257	17.7	11.8	13.7
研究研修費	2,020			
資産減耗費	1,182			
(2) 医業外費用	41,445			
(うち支払利息)	1,299	0.1	0.9	1.0
(3) 特別損失	6,646			
損益	-59,329			
純損益	-65,397			
累積欠損金	1,056,902			
経常収支比率	95.3		93.0	91.6
医業収支比率	78.4		83.9	77.4
修正医業収支比率	75.4		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	18.0		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	22.6		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	18.0		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	78.1		81.6	75.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	25,085,128
1 固定資産	15,509,851
(1) 有形固定資産	14,265,765
(2) 無形固定資産	6,708
(3) 投資その他の資産	1,237,378
2 流動資産	9,575,277
(1) 現金及び預金	6,687,629
(2) 未収金及び未収収益	2,393,998
(3) 貸倒引当金()	105,503
(4) 貯蔵品	202,110
3 繰延資産	-
負債合計	20,426,236
1 固定負債	13,775,591
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,749,862
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,920,384
(6) リース債務	105,345
2 流動負債	3,851,574
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,280,254
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	699,221
(6) リース債務	144,230
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,322,939
(9) 前受金及び前受収益	100
3 繰延収益	2,799,071
(1) 長期前受金	7,063,417
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,264,346
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	4,658,892
1 本金	12,608,604
2 剰余金	-7,949,712
(1) 資本剰余金	72,242
(2) 利益剰余金	-8,021,954
負債・資本合計	25,085,128
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	214,530	214,530
資本勘定繰入	82,823	82,823
計	297,353	297,353

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	55.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		愛媛県	
市町村・組合名	八幡浜市		
病院名	市立八幡浜総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	18,199 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	17	指定病院の状況	救臨感へ災輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	200床以上~300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	254	46.5	46.2	50.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	256	46.1	45.9	50.3
平均在院日数(一般病床のみ)		14.5	14.4	15.9

設立団体の状況		
人口(人)	31,987	
決算規模(千円)	23,966,133	
標準財政規模(千円)	11,966,335	
財政力指数	0.32	
経常収支比率(%)	88.8	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.4
	将来負担比率(%)	33.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,568,895			
1 経常収益	4,568,895			
(1) 医業収益	3,799,138			
(うち修正医業収益)	3,627,090			
入院収益	2,279,418			
外来収益	1,218,851			
診療収入計	3,498,269			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	300,869			
(うち他会計負担金)	172,048			
(2) 医業外収益	769,757			
(うち国・都道府県補助金)	839			
(うち他会計補助・負担金)	236,202			
(うち長期前受金戻入)	435,760			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,008,035			
2 経常費用	5,008,035			
(1) 医業費用	4,773,393			
職員給与費	2,767,562	72.8	60.8	66.2
材料費	832,482	21.9	27.1	21.2
(うち薬品費)	365,703	9.6	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	429,172	11.3	11.8	10.1
減価償却費	474,065	12.5	8.6	9.5
経費	681,728	17.9	22.0	28.6
(うち委託料)	401,059	10.6	11.8	14.4
研究研修費	14,032			
資産減耗費	3,524			
(2) 医業外費用	234,642			
(うち支払利息)	28,613	0.8	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	-439,140			
純損益	-439,140			
累積欠損金	439,140			
経常収支比率	91.2		93.0	89.9
医業収支比率	79.6		83.9	79.3
修正医業収支比率	76.0		81.0	75.9
他会計繰入金対経常収益比率	8.9		12.2	14.1
他会計繰入金対医業収益比率	10.7		14.3	17.0
他会計繰入金対総収益比率	8.9		12.3	14.6
実質収益対経常費用比率	83.1		81.6	77.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	11,523,951
1 固定資産	6,921,017
(1) 有形固定資産	6,405,509
(2) 無形固定資産	4,615
(3) 投資その他の資産	510,893
2 流動資産	4,602,934
(1) 現金及び預金	3,924,865
(2) 未収金及び未収収益	625,705
(3) 貸倒引当金()	1,858
(4) 貯蔵品	53,592
3 繰延資産	-
負債合計	8,376,175
1 固定負債	5,723,231
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,753,215
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	970,016
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,229,816
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	490,241
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	144,343
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	567,577
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,423,128
(1) 長期前受金	5,049,691
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,626,563
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	3,147,776
1 資本金	2,200,000
2 剰余金	947,776
(1) 資本剰余金	308,402
(2) 利益剰余金	639,374
負債・資本合計	11,523,951
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	362,673	408,250
資本勘定繰入	233,136	326,152
計	595,809	734,402

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	11.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				愛媛県	
市町村・組合名	西条市				
病院名	西条市立周桑病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	19,355 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	16	指定病院の状況	救臨 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	185	34.7	29.0	42.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	185	34.7	29.0	42.6
平均在院日数(一般病床のみ)		24.3	23.1	27.5

設立団体の状況		
人口(人)	104,791	
決算規模(千円)	56,027,250	
標準財政規模(千円)	30,108,263	
財政力指数	0.63	
経常収支比率(%)	89.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.0
	将来負担比率(%)	43.2

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	145,264			
1 経常収益	145,264			
(1) 医業収益	43,742			
(うち修正医業収益)	2,357			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	43,742			
(うち他会計負担金)	41,385			
(2) 医業外収益	101,522			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	98,747			
(うち長期前受金戻入)	2,662			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	164,102			
2 経常費用	164,102			
(1) 医業費用	153,770			
職員給与費	-	-	60.8	69.3
材料費	-	-	27.1	18.4
(うち薬品費)	-	-	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	9.1
減価償却費	98,958	226.2	8.6	10.8
経費	53,486	122.3	22.0	29.9
(うち委託料)	2,478	5.7	11.8	13.7
研究研修費	-			
資産減耗費	1,326			
(2) 医業外費用	10,332			
(うち支払利息)	7,858	18.0	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損失	-18,838			
純損失	-18,838			
累積欠損金	4,655,923			
経常収支比率	88.5		93.0	91.6
医業収支比率	28.4		83.9	77.4
修正医業収支比率	1.5		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	96.5		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	320.4		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	96.5		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	3.1		81.6	75.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	1,497,688
1 固定資産	1,469,075
(1) 有形固定資産	1,469,062
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	13
2 流動資産	28,613
(1) 現金及び預金	27,336
(2) 未収金及び未収収益	1,277
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	440,771
1 固定負債	281,008
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	281,008
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	140,187
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	120,367
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	17,765
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	19,576
(1) 長期前受金	87,586
(2) 長期前受金収益化累計額()	68,010
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,056,917
1 資本金	2,714,972
2 剰余金	-1,658,055
(1) 資本剰余金	2,997,868
(2) 利益剰余金	-4,655,923
負債・資本合計	1,497,688
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	46,525	140,132
資本勘定繰入	130,812	130,812
計	177,337	270,944

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	10644.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		愛媛県	
市町村・組合名	大洲市		
病院名	大洲病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	10,813 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	11	指定病院の状況	救 感 へ 輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	142	55.1	48.4	49.6
療養	-	-	-	-
結核	8	8.7	11.2	22.3
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	52.6	46.4	48.2
平均在院日数(一般病床のみ)		16.8	15.6	17.8

設立団体の状況	
人口(人)	40,575
決算規模(千円)	30,335,539
標準財政規模(千円)	15,774,772
財政力指数	0.35
経常収支比率(%)	99.7
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	8.3
将来負担比率(%)	35.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,218,674			
1 経常収益	3,218,624			
(1) 医業収益	2,541,477			
(うち修正医業収益)	2,478,768			
入院収益	1,382,007			
外来収益	1,036,823			
診療収入計	2,418,830			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	122,647			
(うち他会計負担金)	62,709			
(2) 医業外収益	677,147			
(うち国・都道府県補助金)	2,373			
(うち他会計補助・負担金)	447,060			
(うち長期前受金戻入)	177,455			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	50			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,336,649			
2 経常費用	3,328,294			
(1) 医業費用	3,177,955			
職員給与費	1,819,295	71.6	60.8	69.3
材料費	603,464	23.7	27.1	18.4
(うち薬品費)	257,167	10.1	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	320,683	12.6	11.8	9.1
減価償却費	272,229	10.7	8.6	10.8
経費	473,571	18.6	22.0	29.9
(うち委託料)	294,208	11.6	11.8	13.7
研究研修費	8,380			
資産減耗費	1,016			
(2) 医業外費用	150,339			
(うち支払利息)	2,804	0.1	0.9	1.0
(3) 特別損失	8,355			
経常損	-109,670			
純損	-117,975			
累積欠損金	434,504			
経常収支比率	96.7		93.0	91.6
医業収支比率	80.0		83.9	77.4
修正医業収支比率	78.0		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	15.8		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	20.1		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	15.8		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	81.4		81.6	75.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	4,436,044
1 固定資産	3,529,648
(1) 有形固定資産	3,528,602
(2) 無形固定資産	1,046
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	906,396
(1) 現金及び預金	378,876
(2) 未収金及び未収収益	473,613
(3) 貸倒引当金()	14,769
(4) 貯蔵品	66,676
3 繰延資産	-
負債合計	2,992,818
1 固定負債	1,213,256
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	266,579
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	946,677
(6) リース債務	-
2 流動負債	503,600
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	117,186
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	129,059
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	245,705
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,275,962
(1) 長期前受金	3,955,523
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,679,561
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,443,226
1 資本金	1,274,267
2 剰余金	168,959
(1) 資本剰余金	603,463
(2) 利益剰余金	-434,504
負債・資本合計	4,436,044
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	467,055	509,769
資本勘定繰入	158,908	177,165
計	625,963	686,934

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	17.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から
 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
 占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		愛媛県	
市町村・組合名	西予市		
病院名	市立西予市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	11,772 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	14	指定病院の状況	救感へ輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	109	58.6	66.0	59.8
療養	43	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	27.0	13.7	46.6
計	154	41.8	46.9	42.9
平均在院日数(一般病床のみ)		16.4	17.7	16.2

設立団体の状況		
人口(人)	35,388	
決算規模(千円)	32,940,997	
標準財政規模(千円)	16,060,136	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	100.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.9
	将来負担比率(%)	77.0

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	2,782,516				
1 経常収益	2,755,159				
(1) 医業収益	1,691,563				
(うち修正医業収益)	1,658,117				
入院収益	1,052,854				
外来収益	558,159				
診療収入計	1,611,013				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	80,550				
(うち他会計負担金)	33,446				
(2) 医業外収益	1,063,596				
(うち国・都道府県補助金)	2,941				
(うち他会計補助・負担金)	794,127				
(うち長期前受金戻入)	211,788				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	27,357				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	2,703,669				
2 経常費用	2,687,339				
(1) 医業費用	2,511,076				
職員給与費	1,315,821	77.8	60.8	69.3	
材料費	317,481	18.8	27.1	18.4	
(うち薬品費)	122,500	7.2	14.8	8.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	170,106	10.1	11.8	9.1	
減価償却費	312,851	18.5	8.6	10.8	
経費	558,055	33.0	22.0	29.9	
(うち委託料)	159,916	9.5	11.8	13.7	
研究研修費	3,994				
資産減耗費	2,874				
(2) 医業外費用	176,263				
(うち支払利息)	32,821	1.9	0.9	1.0	
(3) 特別損失	16,330				
経常損益	67,820				
純損益	78,847				
累積欠損金	1,440,776				
経常収支比率	102.5		93.0	91.6	
医業収支比率	67.4		83.9	77.4	
修正医業収支比率	66.0		81.0	73.2	
他会計繰入金対経常収益比率	30.0		12.2	17.7	
他会計繰入金対医業収益比率	48.9		14.3	22.2	
他会計繰入金対総収益比率	29.7		12.3	17.9	
実質収益対経常費用比率	71.7		81.6	75.4	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	6,505,666
1 固定資産	5,245,833
(1) 有形固定資産	4,921,447
(2) 無形固定資産	109,990
(3) 投資その他の資産	214,396
2 流動資産	1,259,833
(1) 現金及び預金	723,810
(2) 未収金及び未収収益	523,244
(3) 貸倒引当金()	19,037
(4) 貯蔵品	29,316
3 繰延資産	-
負債合計	5,151,877
1 固定負債	3,684,181
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,657,003
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	27,178
(6) リース債務	-
2 流動負債	721,937
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	394,869
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	162,088
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	161,741
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	745,759
(1) 長期前受金	3,293,003
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,547,244
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,353,789
1 本金	2,116,937
2 剰余金	-763,148
(1) 資本剰余金	477,207
(2) 利益剰余金	-1,240,355
負債・資本合計	6,505,666
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	343,529	827,573
資本勘定繰入	198,431	223,729
計	541,960	1,051,302

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				愛媛県	
市町村・組合名	西予市				
病院名	市立野村病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	6,782 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	9	指定病院の状況	救 へ 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	60	57.3	70.3	70.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	57.3	70.3	70.8
平均在院日数(一般病床のみ)		17.1	16.8	17.5

設立団体の状況		
人口(人)	35,388	
決算規模(千円)	32,940,997	
標準財政規模(千円)	16,060,136	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	100.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.9
	将来負担比率(%)	77.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,225,967			
1 経常収益	1,215,231			
(1) 医業収益	873,477			
(うち修正医業収益)	854,891			
入院収益	437,118			
外来収益	390,148			
診療収入計	827,266			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	46,211			
(うち他会計負担金)	18,586			
(2) 医業外収益	341,754			
(うち国・都道府県補助金)	2,199			
(うち他会計補助・負担金)	274,167			
(うち長期前受金戻入)	46,798			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	10,736			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,443,318			
2 経常費用	1,432,207			
(1) 医業費用	1,389,864			
職員給与費	779,428	89.2	60.8	82.0
材料費	167,399	19.2	27.1	14.2
(うち薬品費)	117,811	13.5	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	38,053	4.4	11.8	6.1
減価償却費	140,951	16.1	8.6	12.5
経費	299,731	34.3	22.0	34.4
(うち委託料)	71,334	8.2	11.8	16.9
研究研修費	2,127			
資産減耗費	228			
(2) 医業外費用	42,343			
(うち支払利息)	258	-	0.9	1.2
(3) 特別損失	11,111			
損益	-216,976			
純損益	-217,351			
累積欠損金	-			
経常収支比率	84.9		93.0	93.1
医業収支比率	62.8		83.9	69.6
修正医業収支比率	61.5		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	24.1		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	33.5		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	23.9		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	64.4		81.6	68.2

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	6,505,666
1 固定資産	5,245,833
(1) 有形固定資産	4,921,447
(2) 無形固定資産	109,990
(3) 投資その他の資産	214,396
2 流動資産	1,259,833
(1) 現金及び預金	723,810
(2) 未収金及び未収収益	523,244
(3) 貸倒引当金()	19,037
(4) 貯蔵品	29,316
3 繰延資産	-
負債合計	5,151,877
1 固定負債	3,684,181
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,657,003
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	27,178
(6) リース債務	-
2 流動負債	721,937
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	394,869
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	162,088
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	161,741
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	745,759
(1) 長期前受金	3,293,003
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,547,244
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,353,789
1 資本金	2,116,937
2 剰余金	-763,148
(1) 資本剰余金	477,207
(2) 利益剰余金	-1,240,355
負債・資本合計	6,505,666
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	288,287	292,753
資本勘定繰入	53,710	67,926
計	341,997	360,679

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:

- 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				愛媛県	
市町村・組合名	久万高原町				
病院名	国保病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,667 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	9	指定病院の状況	救臨 へ		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	60	72.2	65.9	57.6
療養	-	-	59.9	61.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	72.2	65.0	59.2
平均在院日数(一般病床のみ)		30.2	33.4	22.6

設立団体の状況	
人口(人)	7,404
決算規模(千円)	9,462,276
標準財政規模(千円)	6,000,487
財政力指数	0.21
経常収支比率(%)	88.4
健全化判断比率	-
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	10.4
将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	860,019			
1 経常収益	860,019			
(1) 医業収益	684,615			
(うち修正医業収益)	644,927			
入院収益	443,418			
外来収益	173,203			
診療収入計	616,621			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	67,994			
(うち他会計負担金)	39,688			
(2) 医業外収益	175,404			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	119,100			
(うち長期前受金戻入)	16,233			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	991,155			
2 経常費用	991,155			
(1) 医業費用	954,968			
職員給与費	676,916	98.9	60.8	82.0
材料費	66,060	9.6	27.1	14.2
(うち薬品費)	32,456	4.7	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	24,236	3.5	11.8	6.1
減価償却費	34,277	5.0	8.6	12.5
経費	169,628	24.8	22.0	34.4
(うち委託料)	107,182	15.7	11.8	16.9
研究研修費	1,338			
資産減耗費	6,749			
(2) 医業外費用	36,187			
(うち支払利息)	594	0.1	0.9	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損失	-131,136			
純損失	-131,136			
累積欠損金	313,899			
経常収支比率	86.8		93.0	93.1
医業収支比率	71.7		83.9	69.6
修正医業収支比率	67.5		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	18.5		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	23.2		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	18.5		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	70.7		81.6	68.2

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	1,040,572
1 固定資産	571,217
(1) 有形固定資産	570,317
(2) 無形固定資産	900
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	469,355
(1) 現金及び預金	315,097
(2) 未収金及び未収収益	143,002
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	11,256
3 繰延資産	-
負債合計	338,315
1 固定負債	214,427
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	160,765
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	53,662
(6) リース債務	-
2 流動負債	77,876
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	30,582
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	33,227
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	11,249
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	46,012
(1) 長期前受金	311,118
(2) 長期前受金収益化累計額()	265,106
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	702,257
1 資本金	1,016,156
2 剰余金	-313,899
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-313,899
負債・資本合計	1,040,572
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	158,788	158,788
資本勘定繰入	12,652	79,402
計	171,440	238,190

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	45.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				愛媛県	
市町村・組合名	鬼北町				
病院名	北宇和病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,963 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	6	指定病院の状況	へ		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(代行制)		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	55	65.4	65.3	68.1
療養	44	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	36.4	35.9	37.4
平均在院日数(一般病床のみ)		29.4	26.2	25.0

設立団体の状況		
人口(人)	9,682	
決算規模(千円)	8,964,765	
標準財政規模(千円)	5,081,404	
財政力指数	0.23	
経常収支比率(%)	91.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.4
	将来負担比率(%)	2.0

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	969,700				
1 経常収益	968,353				
(1) 医業収益	704,986				
(うち修正医業収益)	704,986				
入院収益	445,849				
外来収益	230,726				
診療収入計	676,575				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	28,411				
(うち他会計負担金)	-				
(2) 医業外収益	263,367				
(うち国・都道府県補助金)	-				
(うち他会計補助・負担金)	199,901				
(うち長期前受金戻入)	60,688				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	1,347				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	966,767				
2 経常費用	961,460				
(1) 医業費用	940,106				
職員給与費	118,463	16.8	60.8	82.0	
材料費	-	-	27.1	14.2	
(うち薬品費)	-	-	14.8	7.3	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	6.1	
減価償却費	79,208	11.2	8.6	12.5	
経費	730,860	103.7	22.0	34.4	
(うち委託料)	720,364	102.2	11.8	16.9	
研究研修費	-				
資産減耗費	11,575				
(2) 医業外費用	21,354				
(うち支払利息)	2,993	0.4	0.9	1.2	
(3) 特別損失	5,307				
経常損益	6,893				
純損益	2,933				
累積欠損金	339,049				
経常収支比率	100.7		93.0	93.1	
医業収支比率	75.0		83.9	69.6	
修正医業収支比率	75.0		81.0	65.2	
他会計繰入金対経常収益比率	20.6		12.2	26.7	
他会計繰入金対医業収益比率	28.4		14.3	38.3	
他会計繰入金対総収益比率	20.6		12.3	26.8	
実質収益対経常費用比率	79.9		81.6	68.2	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)		
区分	決算額	
資産合計	1,767,446	
1 固定資産	1,537,453	
(1) 有形固定資産	1,536,430	
(2) 無形固定資産	1,023	
(3) 投資その他の資産	-	
2 流動資産	229,993	
(1) 現金及び預金	113,013	
(2) 未収金及び未収収益	117,315	
(3) 貸倒引当金()	335	
(4) 貯蔵品	-	
3 繰延資産	-	
負債合計	1,317,146	
1 固定負債	451,415	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	451,415	
(2) その他の企業債	-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-	
(4) その他の長期借入金	-	
(5) 引当金	-	
(6) リース債務	-	
2 流動負債	110,696	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	76,829	
(2) その他の企業債	-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-	
(4) その他の長期借入金	-	
(5) 引当金	7,344	
(6) リース債務	-	
(7) 一時借入金	-	
(8) 未払金及び未払費用	26,368	
(9) 前受金及び前受収益	-	
3 繰延収益	755,035	
(1) 長期前受金	2,161,971	
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,406,936	
(3) 繰延運営権対価	-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-	
(5) 運営権者更新投資	-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-	
資本合計	450,300	
1 資本金	-	
2 剰余金	450,300	
(1) 資本剰余金	789,349	
(2) 利益剰余金	-339,049	
負債・資本合計	1,767,446	
不良債務	-	
実質資金不足額	-	
資本不足額()	-	
資本不足額(繰延収益控除後)()	-	
備考		

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	191,730	199,901
資本勘定繰入	21,055	21,055
計	212,785	220,956

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	48.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				愛媛県	
市町村・組合名		愛南町			
病院名		愛南町国保一本松病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,752 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	3	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	20:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	60	69.9	72.4	70.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	69.9	72.4	70.8
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	19,601	
決算規模(千円)	17,835,335	
標準財政規模(千円)	9,365,581	
財政力指数	0.23	
経常収支比率(%)	95.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.0
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	699,118			
1 経常収益	698,544			
(1) 医業収益	369,130			
(うち修正医業収益)	368,439			
入院収益	254,382			
外来収益	94,607			
診療収入計	348,989			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	20,141			
(うち他会計負担金)	691			
(2) 医業外収益	329,414			
(うち国・都道府県補助金)	8,332			
(うち他会計補助・負担金)	290,438			
(うち長期前受金戻入)	14,478			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	574			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	691,051			
2 経常費用	690,397			
(1) 医業費用	668,596			
職員給与費	432,426	117.1	60.8	82.0
材料費	62,424	16.9	27.1	14.2
(うち薬品費)	32,378	8.8	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	19,169	5.2	11.8	6.1
減価償却費	64,760	17.5	8.6	12.5
経費	106,926	29.0	22.0	34.4
(うち委託料)	48,028	13.0	11.8	16.9
研究研修費	1,871			
資産減耗費	189			
(2) 医業外費用	21,801			
(うち支払利息)	277	0.1	0.9	1.2
(3) 特別損失	654			
経常損益	8,147			
純損益	8,067			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.2		93.0	93.1
医業収支比率	55.2		83.9	69.6
修正医業収支比率	55.1		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	41.7		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	78.9		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	41.6		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	59.0		81.6	68.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	927,623
1 固定資産	529,161
(1) 有形固定資産	528,412
(2) 無形固定資産	749
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	398,462
(1) 現金及び預金	316,936
(2) 未収金及び未収収益	74,512
(3) 貸倒引当金()	442
(4) 貯蔵品	7,456
3 繰延資産	-
負債合計	208,095
1 固定負債	25,692
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	25,692
2 流動負債	69,729
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	32,268
(6) リース債務	9,285
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	26,866
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	112,674
(1) 長期前受金	399,638
(2) 長期前受金収益化累計額()	286,964
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	719,528
1 資本金	652,288
2 剰余金	67,240
(1) 資本剰余金	12,364
(2) 利益剰余金	54,876
負債・資本合計	927,623
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	282,125	291,129
資本勘定繰入	-	-
計	282,125	291,129

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。